

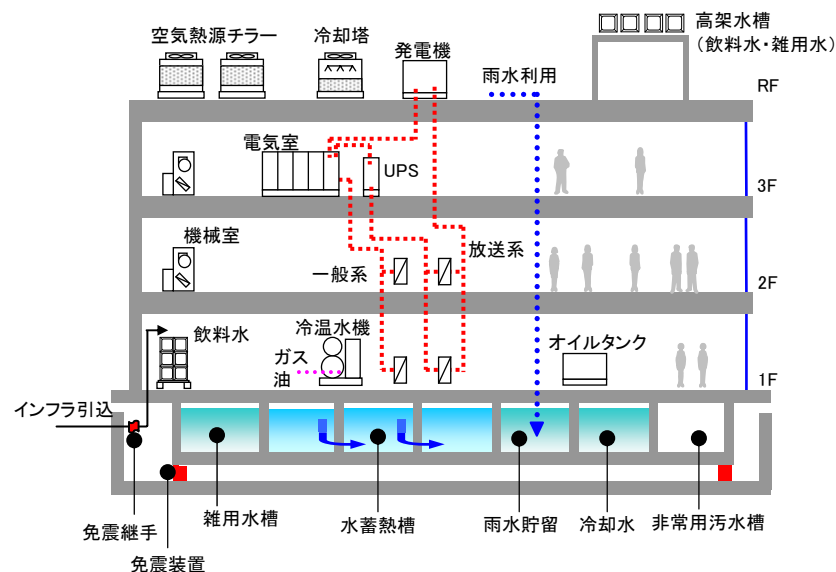


プロジェクト概要

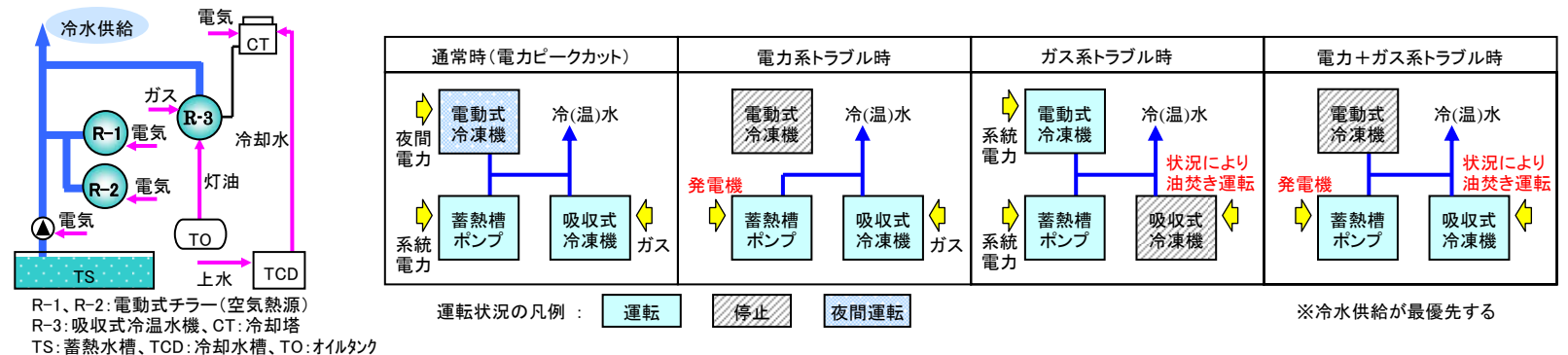
1995年1月17日、阪神・淡路大震災によって旧NHK神戸放送会館は被災し、その日から10年目を迎える2005年1月17日に被災した跡地に建つ新しい放送会館で運用を開始した。
新放送会館では、災害時の緊急報道拠点として地域に貢献するため「建物の安全と放送機能の維持」を目標とし、また「地球環境への配慮」にも積極的に取り組んだ。

- 建物の安全と放送機能の維持
 - 建築設備の耐震・安全性確保
 - ・ 建築設備、放送設備の「全施設を免震側に載せる」
 - 設備・機能のバックアップフロー確立
 - ・ インフラバックアップのための備蓄 …… オイル、給水、汚水、冷却水
 - ・ 設備機能のバックアップシステム …… 熱源機器、空調機器、電力系など
- 地球環境への配慮
 - ・ 省エネルギー・省資源化技術
 - ・ 運用検証によるエネルギー消費量の実態把握と今後の計画・設計などへの活用

建築設備を守る免震と設備デザイン



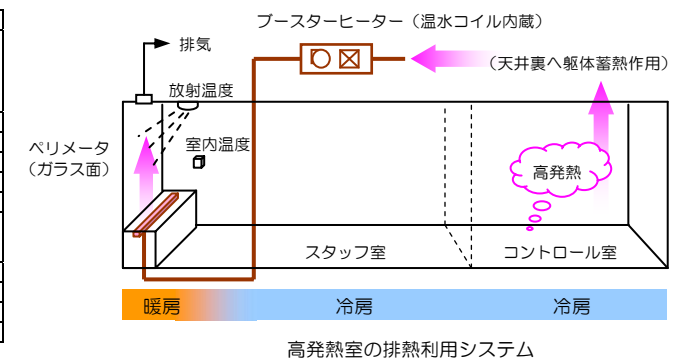
熱源のバックアップ運転 ~ 蓄熱によるノンダウンシステム



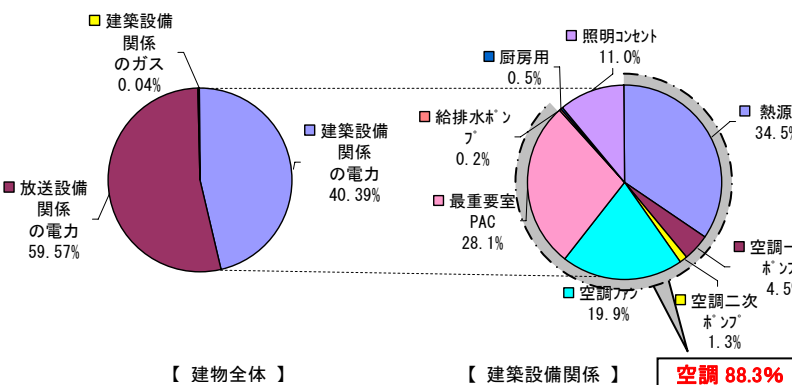
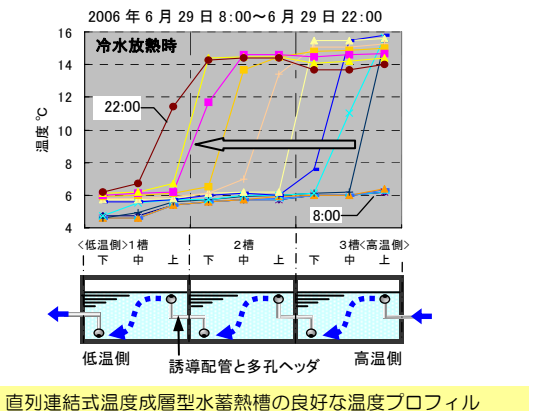
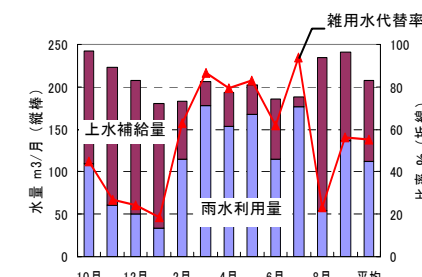
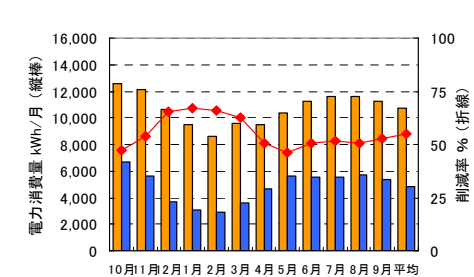
地球環境への配慮手法とその効果等

分類	手法	効果等
熱負荷の低減	ダブルスキン	断熱性強化と外装デザインの融合 ペリメータ冷房負荷削減率 50% (予測計値)
	水平庇	
	傾斜ガラス	
	高遮熱高断熱複層ガラス	
エネルギー使用量の削減	変流量制御(空調ポンプ)	電力量削減率 平均 70% (年間実績値)
	大温度差送水(冷水・温水)	温度差 8℃前後 (年間実績値)
	変風量制御	電力量削減率 平均 56% (年間実績値)
	外気量制御	ウォーミングアップ、CO2 制御
	排熱利用(暖房利用)	昼間電力量削減率 2% (12~2月実績値)
自然エネルギーなどの利用	照明システム	高効率照明、センサー制御(照度・人感)
	太陽光発電	発電量能力 8040kWh (年間実績値)
	雨水利用(雑用水)	全体給水量の 29% (雑用水の 54%) を雨水利用 (年間実績値)
	外気冷房	高発熱室における外気冷房運転率 50%超 (4.11月実績値)
	緑化	外構および屋上緑化

※「実績値」は『運用検証』において確認された値



運用検証(分析・評価)の実績事例紹介



建物概要

建物名称 : NHK神戸放送会館
所在地 : 兵庫県神戸市中央区中山手通2丁目
建築主 : 日本放送協会
建物用途 : 放送局
諸面積 : (建築) 2,042.74 m² (延床) 5,226.47 m²
構造 : 鉄骨造、免震構造
階数 : 地上3階、塔屋1階
最高高さ : 18.87m
工期 : 平成15年5月~平成16年7月
放送開始 : 平成17年1月17日
総合管理・基本計画 : NHK技術局
設計・施工 : 大林組・日本設計・イチケン特定建築工事設計・施工連合体
検証(分析・評価) : NHK技術局・大林組